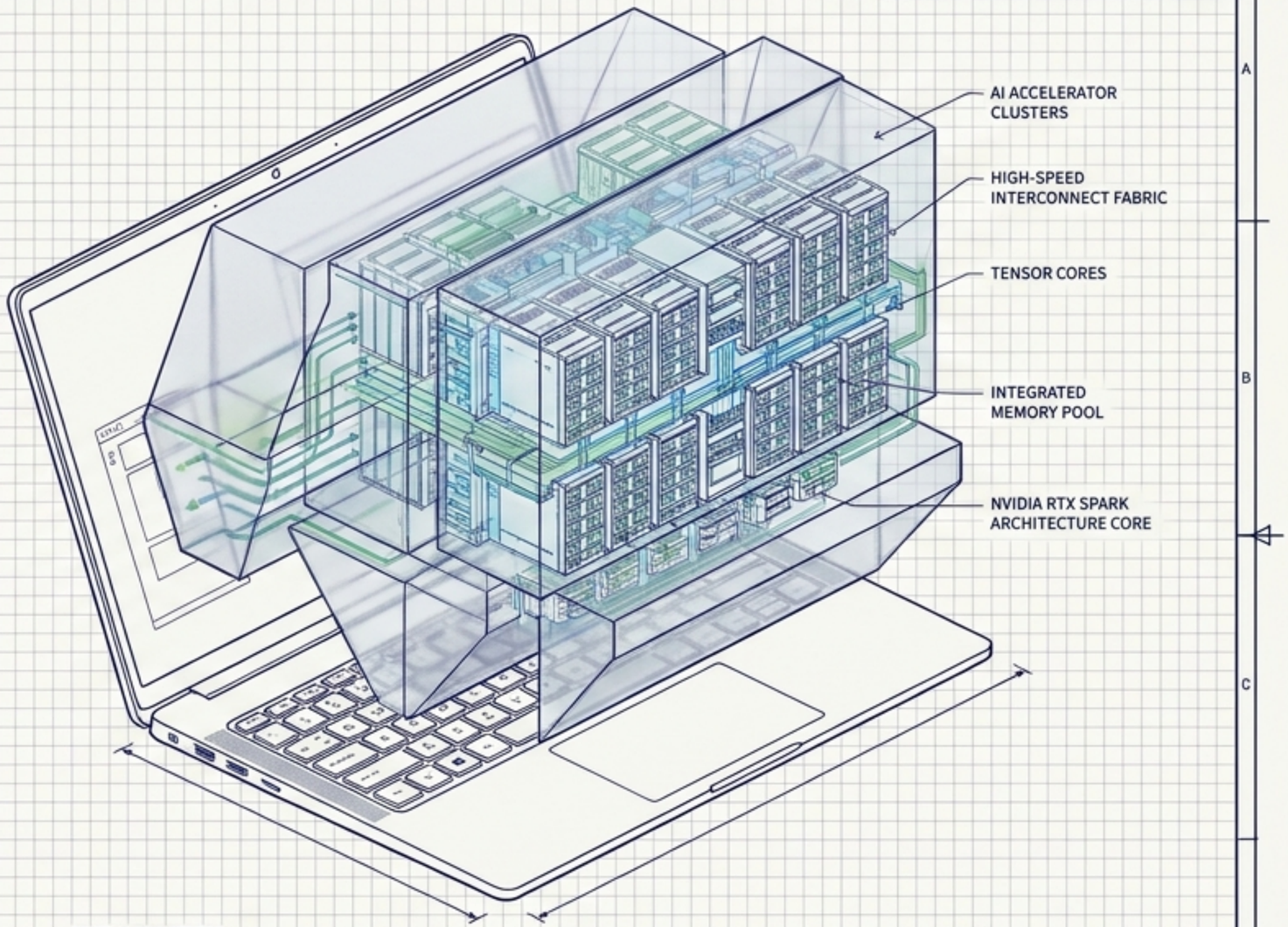
カバンに入る「AIスパコン」

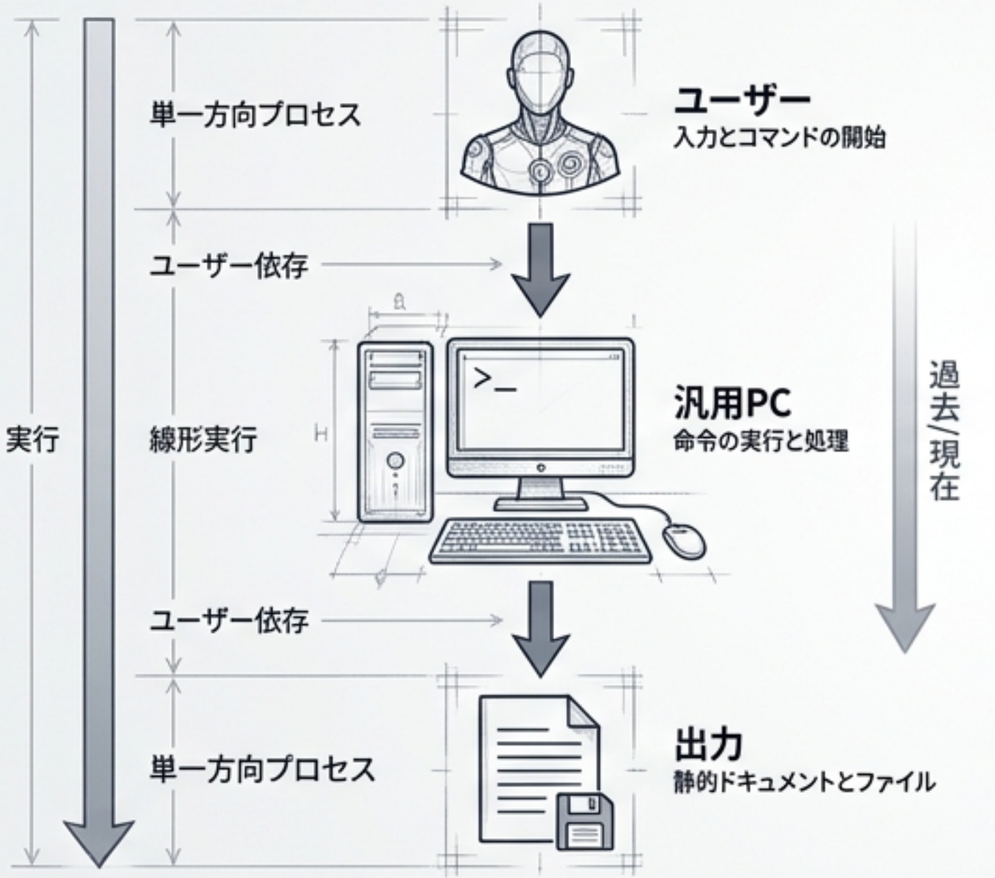
エッジAIが牽引するハイブリッド・コンピューティングの未来。NVIDIA RTX Sparkアーキテクチャと HPの戦略から紐解く、クラウドに依存しない次世代AI体験。



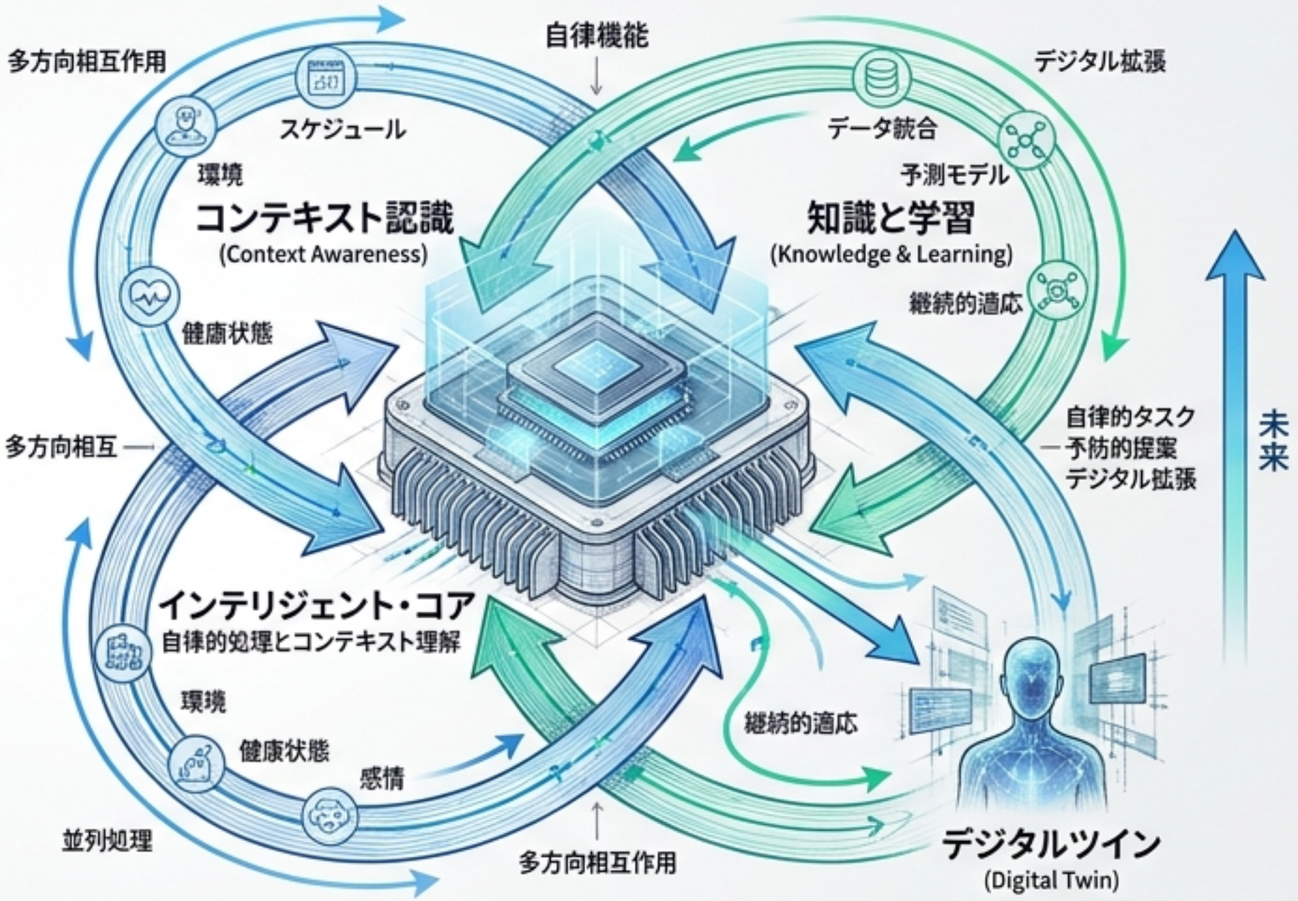
Gemini Notebook

PCの再定義：「受動的なツール」から「パーソナル・インテリジェンス」へ

受動的なツール



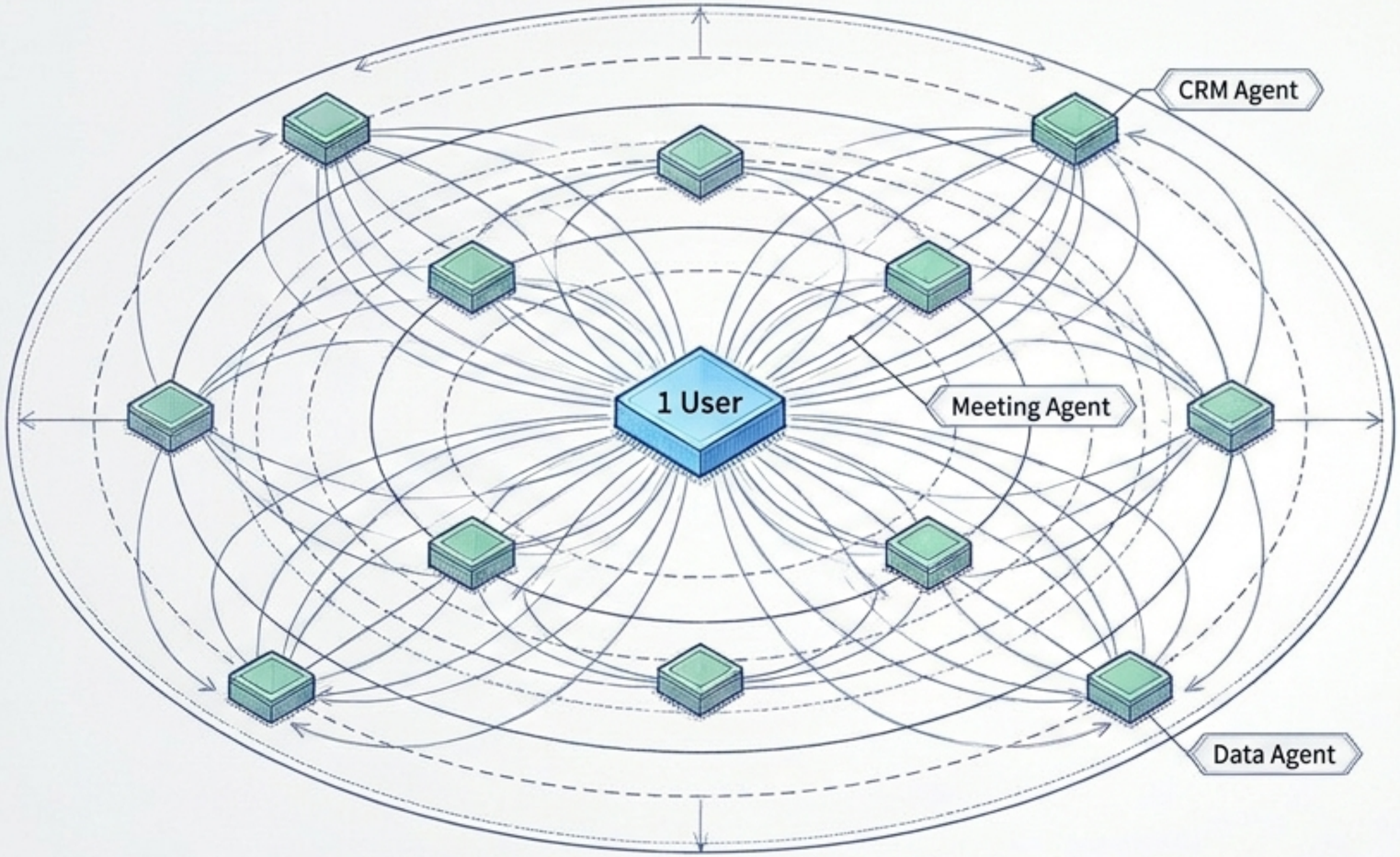
パーソナル・インテリジェンス



過去数十年間、PCは入力に対して出力を行う**受動的なデバイス**でした。
これからのPCは、ユーザーのコンテキストを完全に理解し、**自律的に**機能する**「デジタルツイン」**へと進化します。

Gemini Notebook

1人のユーザーと10のAIエージェントがPCを共有する時代



現状の消費モデル

1台のPC = 1人のユーザーのリソース消費

エージェンティックAIの消費モデル

1台のPC = 1人のユーザー
＋
10の自律型エージェント

ユーザーの指示を待つのではなく、裏側で**複数のエージェント**がアプリケーションを横断し、**自律的**にタスクを処理します。コンピューティング リソースの消費方法と必要とされる処理能力の定義が、根本から覆ります。

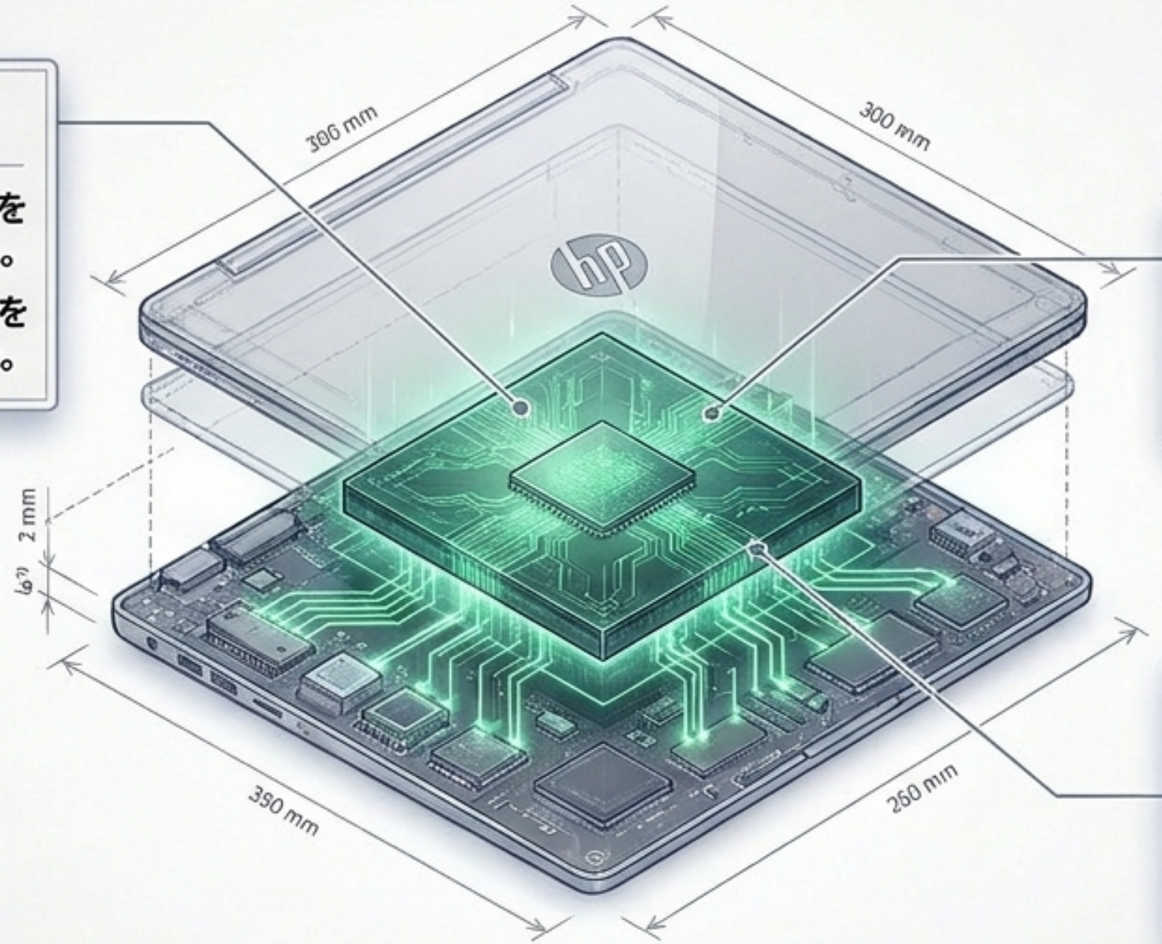
Gemini Notebook

手元で1,200億パラメータを動かすハードウェア革命

NVIDIA RTX Spark搭載

NVIDIA センタースケール処理能力を
ノートPCのフォームファクタに内蔵。

データセンタースケールの処理能力を
ノートPCのフォームファクタに内蔵。



128GB ユニファイド・メモリ

CPU・GPU・メモリの境界をなくし、
ローカル処理効率を劇的に向上。

ローカル巨大モデル対応

クラウドに接続せず、
最大1,200億パラメータのLLMを
デバイス内でネイティブ稼働。

もはや「Intel Inside」の時代から、シリコンを跨いだ「AI Inside」の時代へ

Gemini Notebook

ハイブリッドAI時代の最適なワークロード配置

300 mm　300 mm　300 mm

280 mm

ローカルAI
(デバイス内 - OmniBook等)

- モデル規模: ~1,200億パラメータ
- コスト: ゼロ (トークン不要)
- セキュリティ: 完全な機密保持 (オフライン稼働可)
- 最適用途: 日常業務、パーソナルエージェントの常時稼働

オンプレミスAI
(Z Fury ワークステーション)

- モデル規模: 最大1兆パラメータ (スタッキング可能)
- コスト: ゼロ (ハードウェア初期投資のみ)
- セキュリティ: 企業内のデータ主権を完全確保
- 最適用途: 企業独自の巨大モデル運用、機密性の高い研究開発

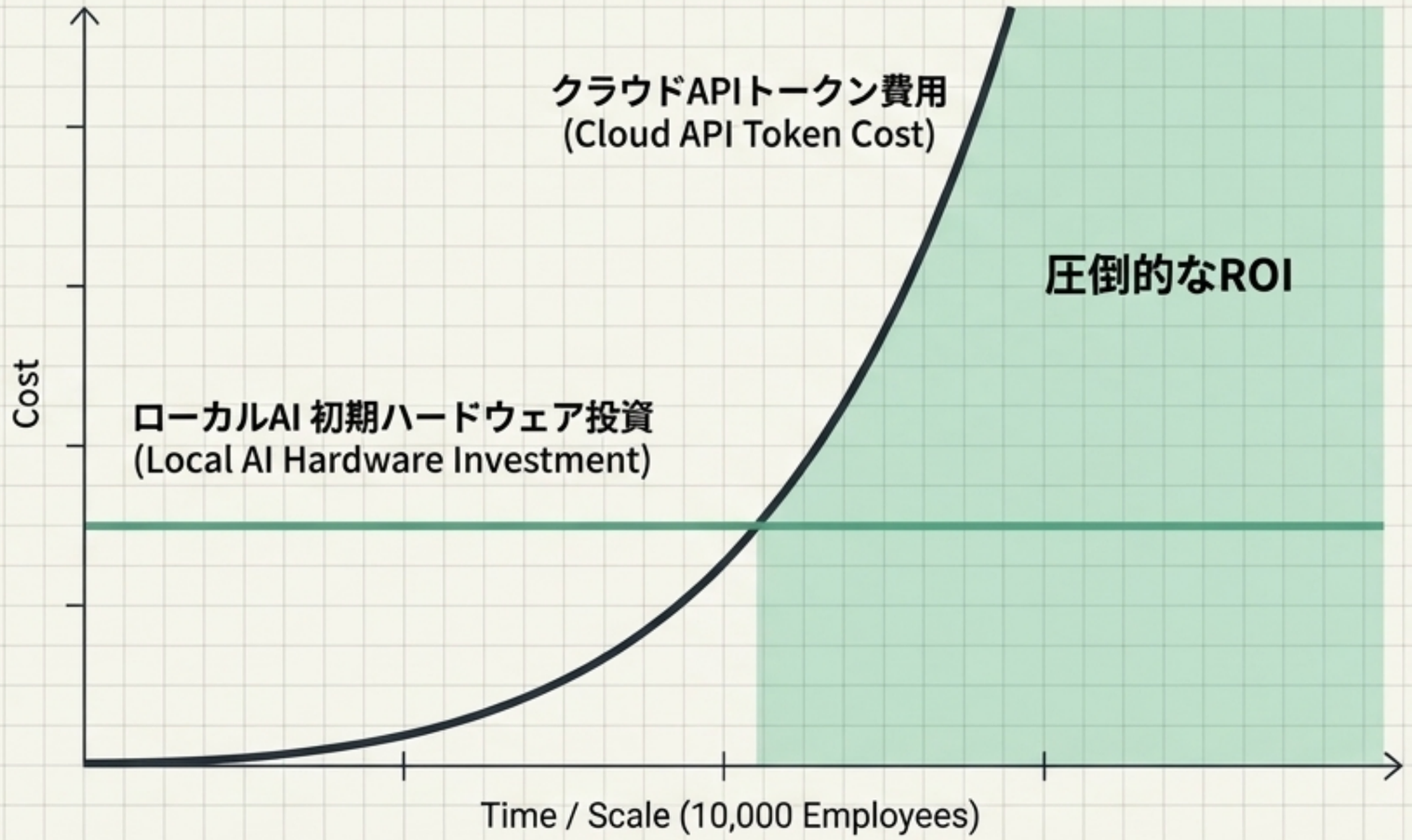
クラウドAI
(パブリック)

- モデル規模: 無制限
- コスト: 従量課金 (トークンコスト増大のリスク)
- セキュリティ: パブリックドメインへのデータ送信が必須
- 最適用途: 汎用的な巨大タスク、外部データベース連携

インサイト: 現在は「95%クラウド：5%ローカル」の比率ですが、数年後にはコストとセキュリティの観点から「50：50のハイブリッド環境」へと移行します。

Gemini Notebook

トークン・エコノミクス：ローカルAIがもたらす圧倒的なROI



+ $650 / ユーザー

基本的なタスクをローカルAIで処理した場合の年間削減効果。

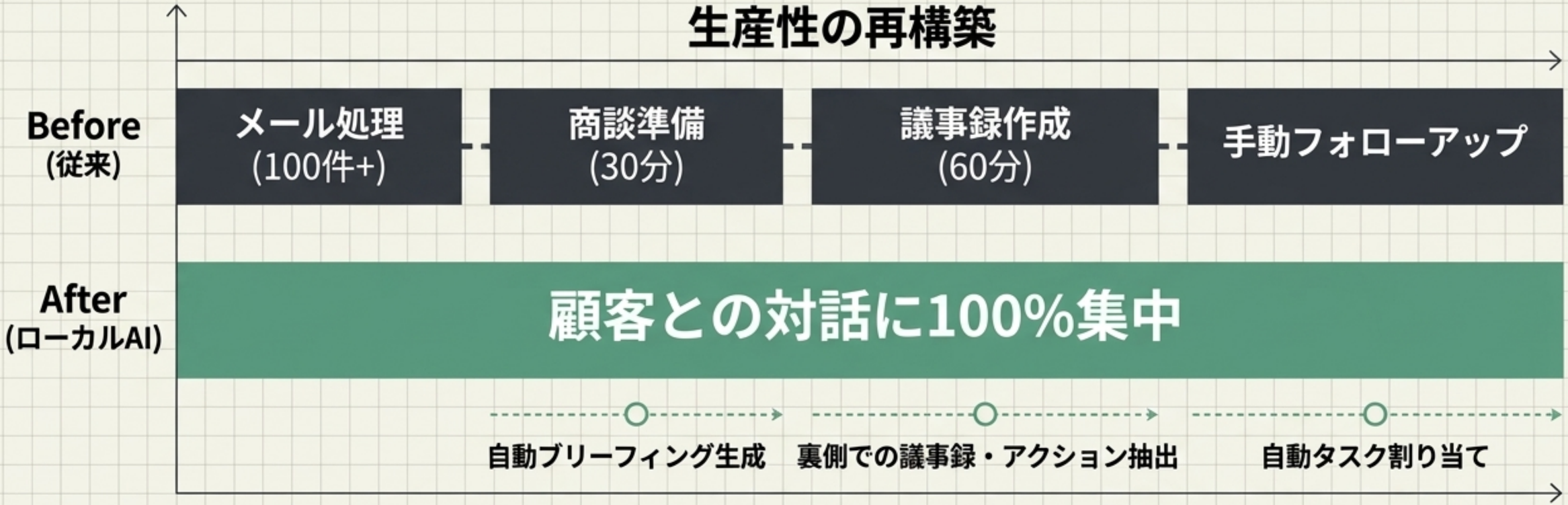
+ $1,200〜$1,300 / ユーザー

高度なタスク（コーディング、分析等）実行時の年間削減効果。

全従業員にAI環境を提供する際、クラウドの従量課金は莫大な経営負担になります。
ローカルAIは、初期のハードウェア投資額を即座に上回るコスト削減を実現します。

Gemini Notebook

ユースケース1：セールス・プロフェッショナルの行動変容



事前準備

出社直後に、ローカルAIが機密情報を外部に出すことなくCRMから顧客ブリーフィングを自動生成。

商談中

ローカルのミーティング・エージェントが音声を解析し、議事録とネクストアクションを裏側で抽出。

事後処理

エージェントが関連部署へのタスク割り当てやフォローアップメールを自動起案。

Gemini Notebook

ユースケース2：開発サイクルを劇的に加速する「無制限の開発環境」



オフライン稼働

飛行機での移動中や通信環境の悪い場所でも、AIワークロードを遅延なく実行可能。

トークン制限からの解放

1,200億パラメータのローカルホストにより、テスト実行ごとのAPI費用（メーター）を気にせず無限の実験が可能。

NVIDIA CUDAスタック

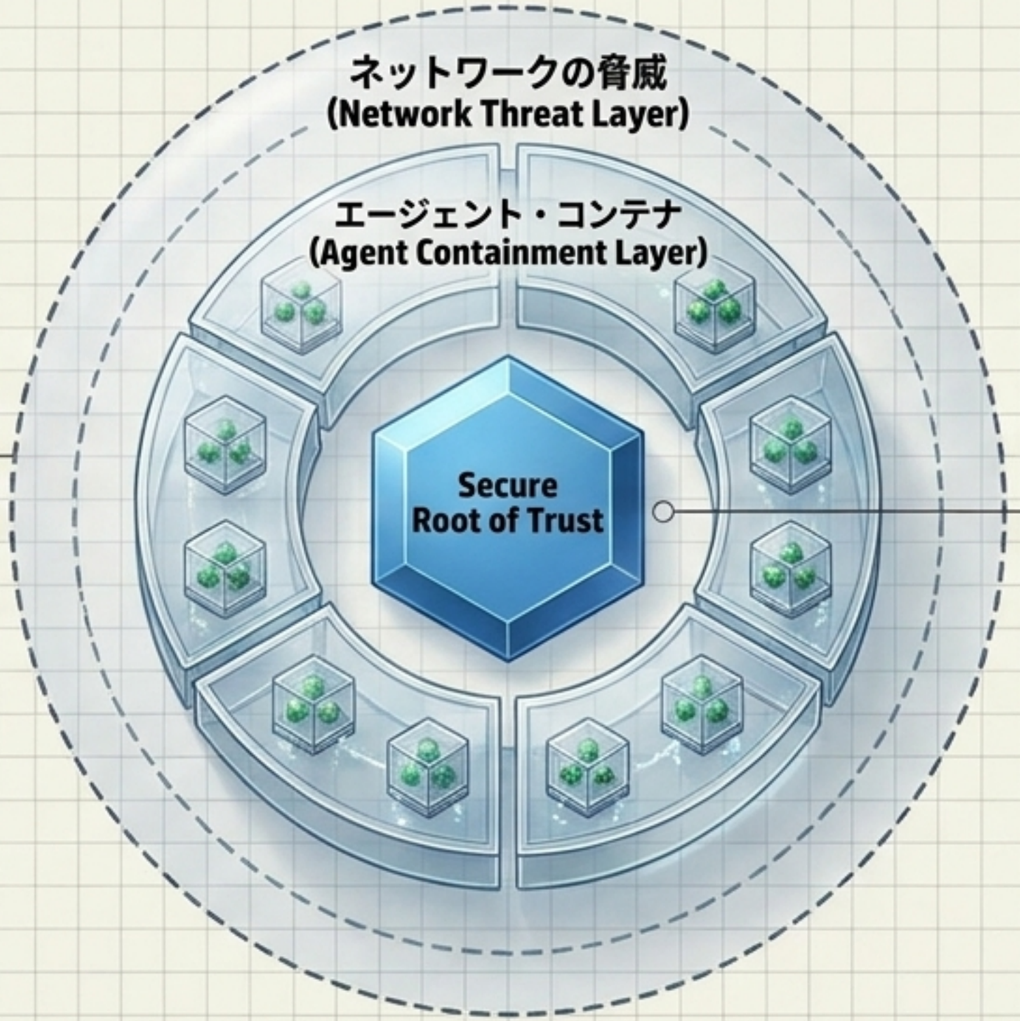
ハードウェアと完全に統合された強力な開発者向けソフトウェア・エコシステム。

Gemini Notebook

サイバー防衛と「自律するAI」に対するガバナンス

リスク:

デバイスが繋がり、AIが予測不可能で自律的な動きをする時代には、エージェント自体が乗っ取られるリスクが急増します。



ローカル処理によるデータ主権

自社のインテリジェンス (機密データ) をパブリックドメインに送信しない物理的隔離。

HP Wolf Security

業界初のエンドポイント・セキュリティ・コントローラー。BIOSレベルでの「Secure Root of Trust」により、エージェントの挙動をコンテナ化し、セキュアに制御・監視します。

Gemini Notebook

IT管理の新たな次元：人間とエージェントのハイブリッド管理



インサイト:

「1万人」の従業員を抱える企業は、今後「6万（人間＋AIエージェント）」のエンティティを監視・管理することになります。

HP Workforce Experience Platform

- インフラストラクチャ内の全デバイスと展開されているエージェントの数をリアルタイム監視。
- AIエージェントに対して、人間と同様にActive Directory的なガバナンスとアクセス権限を適用。
- どのデバイスにどのエージェントを展開できるかをIT管理者が一元制御。

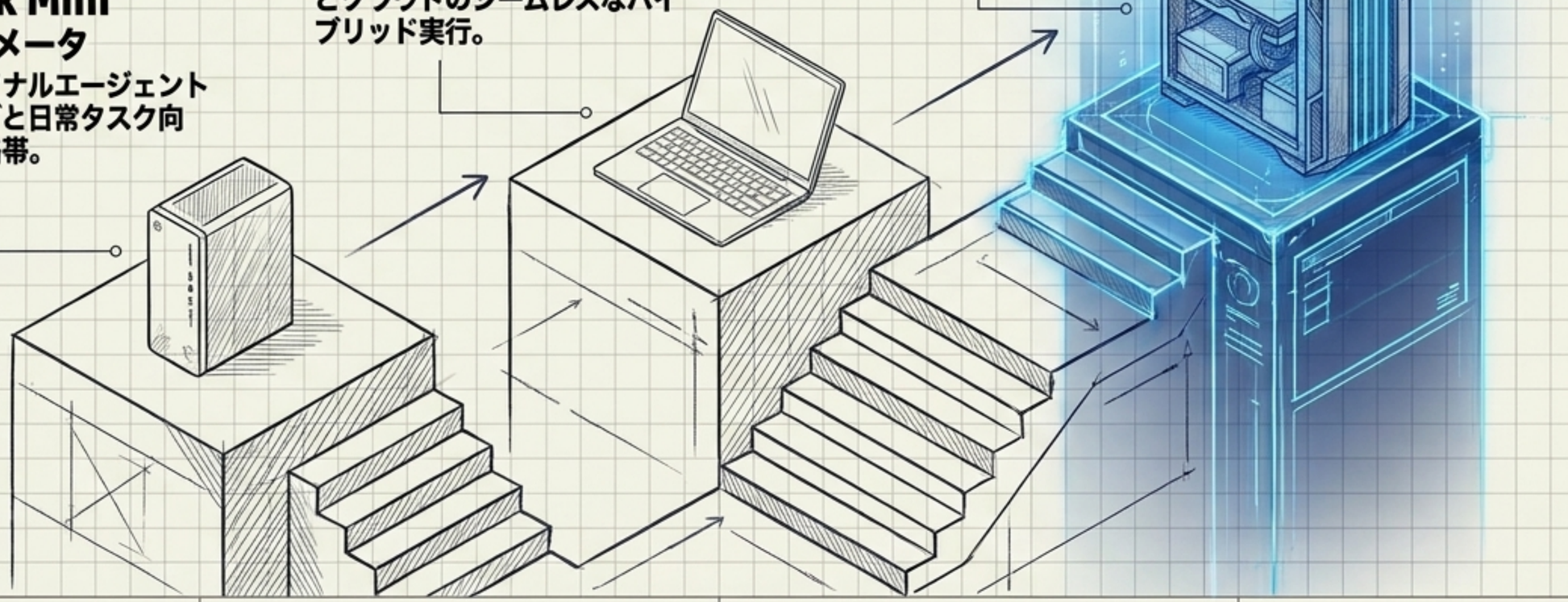
Gemini Notebook

あらゆるニーズに応えるスケーラブルなデバイス群

Entry
OmniDesk Mini
〜40億パラメータ
基本的なパーソナルエージェントのホスティングと日常タスク向け。手頃な価格帯。

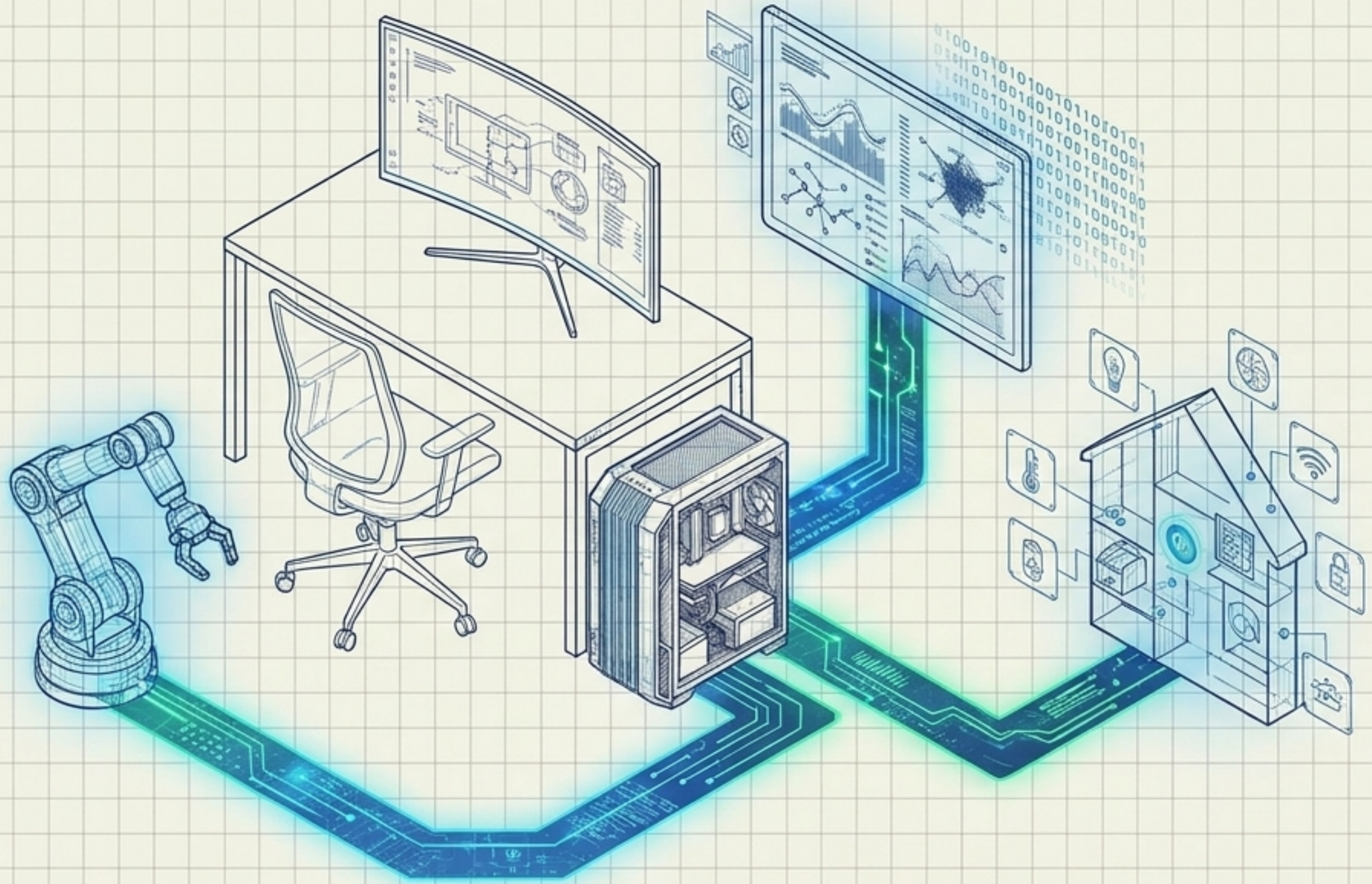
Core / Pro
OmniBook Ultra
〜1,200億パラメータ
クリエイターや高度なビジネスプロフェッショナル向け。ローカルとクラウドのシームレスなハイブリッド実行。

Ultimate (On-Prem)
Z Fury
最大1兆パラメータ
オンプレミスでの独自の巨大AI運用環境。企業内R&Dやホームラボのコアハブ。



Gemini Notebook

ワークステーションの進化：「机の横のデータセンター」



旧来の用途：

CAD、3Dレンダリング、映像制作などのニッチな重負荷作業。

AI時代の用途：

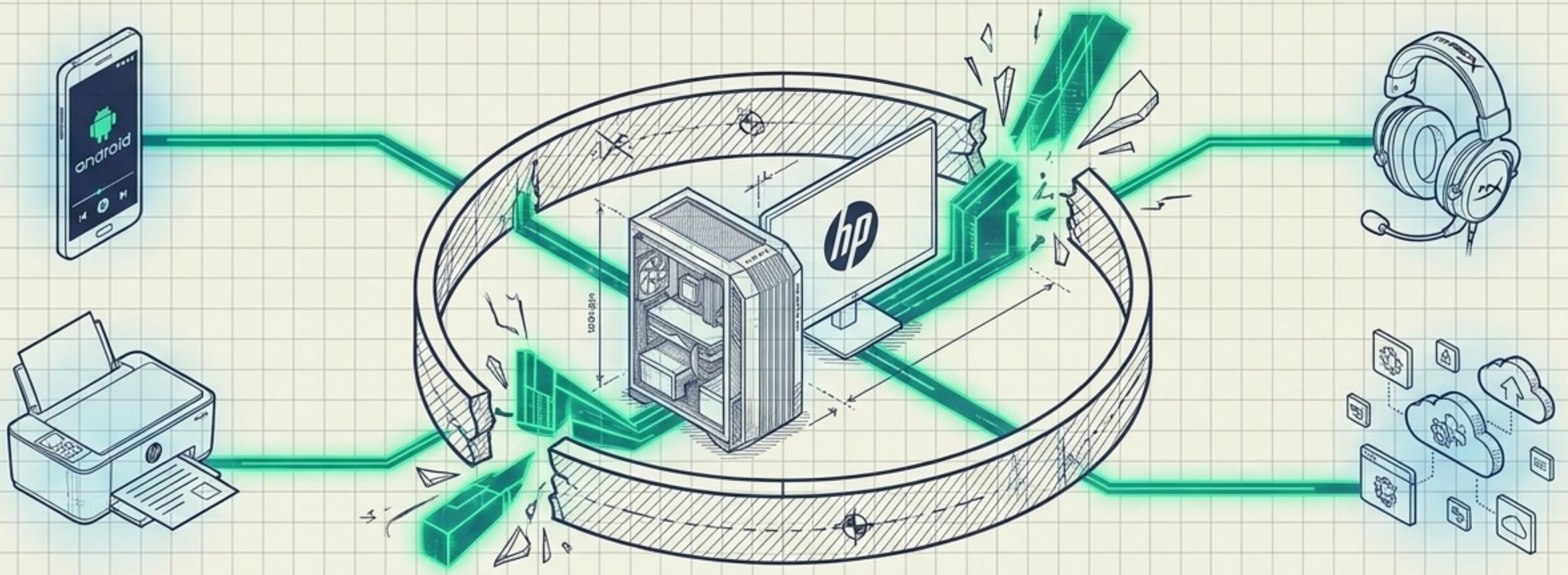
従量課金メーターを一切気にせず、1兆パラメータ級のAIモデルを走らせ続ける「無限のAI実験環境」。

インパクト：

エンジェル投資家やAIスタートアップが実践する「家庭内ロボット制御」や「常時稼働のパーソナルAIハブ」など、新しい行動様式（ユーザービヘイビア）を生み出します。

Gemini Notebook

特定OSに縛られない「デバイス・コンティニュアム（連続性）」



オープン・エコシステムの思想

ユーザーを単一のクローズドなエコシステム（壁の中）に囲い込みません。PC単体ではなく、電話、周辺機器を含めたワークフロー全体を再設計します。

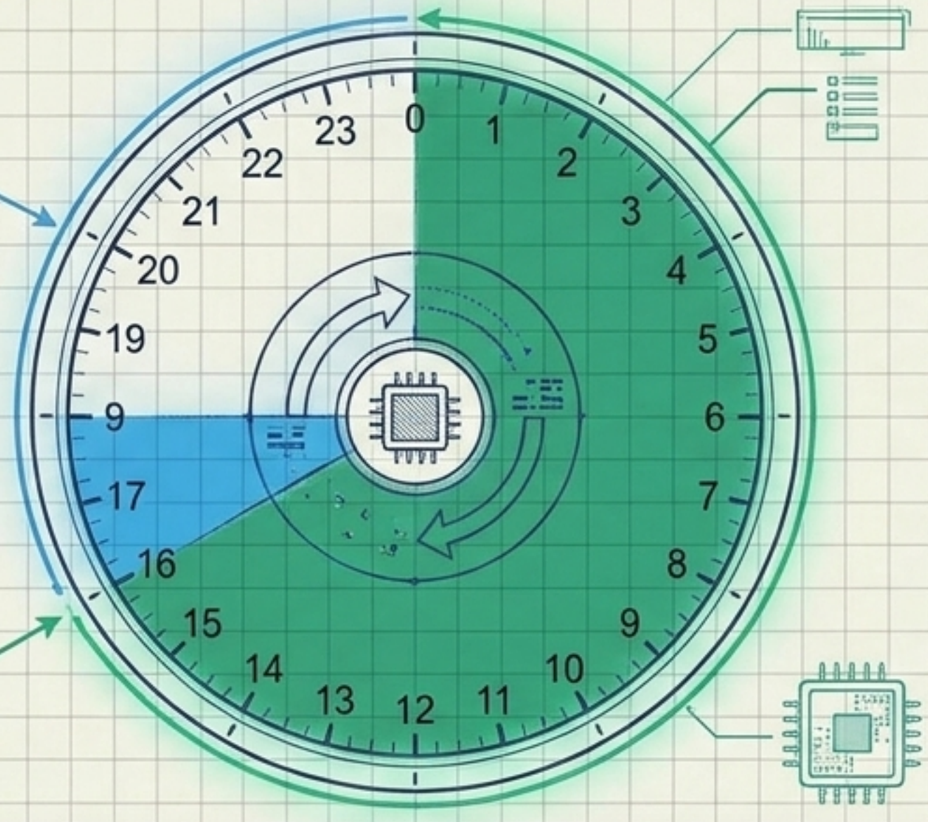
相互運用性の体験

Androidスマートフォンから音声でAIにコマンドを送信し、バックグラウンドにあるWindows搭載のHP PCが重いローカルAI処理をシームレスに実行する、真のデバイス・コンティニュアムを実現します。

Gemini Notebook

パラダイムの統合：PC　の「利用時間」の再定義

ユーザーが画面の前にいる時間
(Active Human Time)



エージェントが稼働する時間
(Active Agent Time)

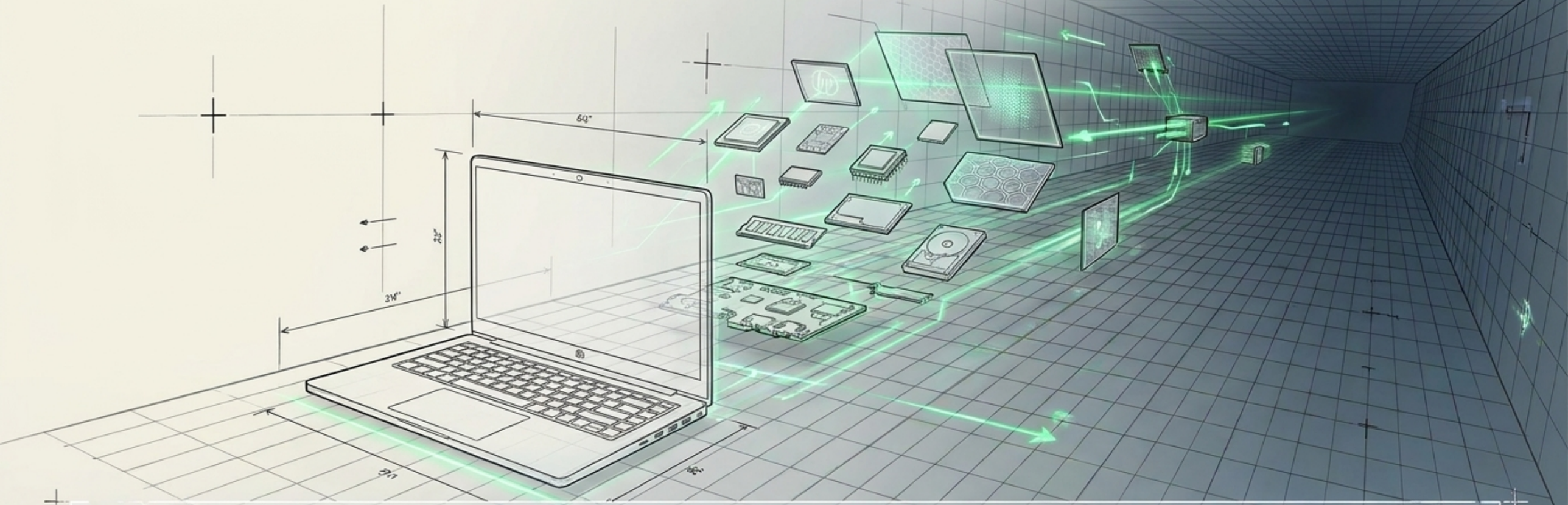
「PCの利用時間が増える＝画面の前にいる時間が増える」ではありません。

統合インサイト：

ユーザーが眠っている間も、PCに常駐するエージェント群が裏側でデータの整理、予定の調整、巨大な分析タスクを自律的に実行します。ハードウェアのコア性能を24時間365日フル活用する時代が到来し、これが全く新しい生産性の基準となります。

Gemini Notebook

PCの枠組みを超えた「エッジAI」の未来



AIがユーザーのコンテキストを完全に理解するようになれば、コンピュートの形態は現在のクラシックなラップトップの枠を超えて進化していきます。

HPは単なるハードウェアメーカーではなく、セキュリティ、データ主権、コスト課題を包括的に解決する「成果主導型(Outcome-Based)のエッジAIソリューション・プロバイダー」として、未来のワークスペースを構築し続けます。

Gemini Notebook